

当事者への調査・ヒアリング 実施検討案

■1 基本的な考え方

- 区の特性に対応した計画を策定するため、当事者である子どもをはじめとする関係者へのアンケートやヒアリングを実施し、その意見を計画に反映させる。
- 基礎的な事項については先行する調査・研究結果を活用し、区が行うアンケートやヒアリングは、区の課題に関する内容に特化して行うことで、回答者の負担軽減を図る。
- ヒアリングは対象者の希望に応じて訪問等により行う。必要に応じて臨時部会委員によるヒアリングを行う。

■2 対象・実施方法等

	対象者	策定要領における関連項目	対象者数等	実施方法	アンケート実施方法	主な観点	スケジュール
1	当事者である子ども	●当事者である子どもの権利擁護の取組 ●一時保護改革に向けた取組	区の措置児童、自立援助ホーム委託入所者(小学生以上約80名)	①対象者にアンケートを実施 ②アンケート回答者の中からヒアリングを実施(施設、入所人数などの状況により集団ヒアリングも検討)	施設(一時保護所含む)・里親又は児童福祉司経由で配付・回収(記入後は本人が封緘)	・今の生活について ・これからの生活について ・意見聴取、意見表明について	・～6月:アンケート作成・配付 ・～7月:回答回収、ヒアリング対象者への依頼 ・～8月:ヒアリング実施、部会報告 ・9月:計画案への反映
2	社会的養護経験者	●当事者である子どもの権利擁護の取組 ●一時保護改革に向けた取組 ●社会的養護自立支援の推進に向けた取組	・児童養護施設等経験者 ・里親家庭経験者 ※家庭復帰経験者についても検討	①対象者にアンケートを実施 ②アンケート回答者の中からヒアリングを実施	施設(一時保護所含む)・里親又は児童福祉司経由で配付 記入後は本人から区へ返送 ※Web方式も検討	・一時保護、施設・里親のもとでの生活について(出来たこと、出来なかったこと、改善要望等) ・退所後支援について(支援開始時期、支援者の有無、不足点等) ・今後必要な支援、仕組みについて	・～8月:ヒアリング実施、部会報告 ・9月:計画案への反映
3	里親	●里親等への委託の推進に向けた取組	区内里親(34家庭)から選定	訪問ヒアリング、部会でのヒアリング等		・現在の区の里親支援について(評価、意見) ・今後必要な支援、仕組みについて ・里親委託推進のために必要なこと(里親の増加、質の向上、委託率目標設定等) ・自立支援について	・～6月:対象選定・依頼 ・～8月:ヒアリング実施、部会報告 ・9月:計画案への反映
4	ファミリーホーム		区内FH(2施設)				
5	児童養護施設等	●支援を必要とする妊産婦等の支援に向けた取組 ●施設の小規模かつ地域分散化、高機能化及び多機能化・機能転換に向けた取組 ●社会的養護自立支援の推進に向けた取組	・区措置先施設(約40施設)から選定 ・区委託事業者から選定 ・区内施設(母子生活支援施設1施設)	訪問ヒアリング		・区の地域性・現状の資源を踏まえた施設の役割、あり方 ・今後必要な支援、仕組み等について	・～8月:ヒアリング実施、部会報告 ・9月:計画案への反映

※上記のほか、子ども家庭支援センター、保健所等での相談妊産婦・保護者に関する調査等について検討